

このリリースに関する連絡先:

ストラテジー・インプリメンテーション  
チーフ  
リナ・スプロート  
03 6271 9400  
rina.sproat@bakermckenzie.com

## プレスリリース

### ベーカー&マッケンジー、ノバアグリ社の全株式を取得する豊田通商にアドバイスを提供

【東京発 2015年2月3日】ベーカー&マッケンジーの東京事務所および協力協定を結んでいるサンパウロ **Trench, Rossi e Watanabe Advogados** 事務所は、豊田通商株式会社（以下、「豊田通商」）が、穀物倉庫、鉄道輸送・輸出ターミナルの事業を展開する **NovaAgri Infra-Estrutura de Armazenagem e Escoamento Agrícola S.A.**（以下、「ノバアグリ社」）の全株式を取得し、ブラジルを拠点とする同社を完全子会社化する案件において、共同で豊田通商にサポートを提供しました。

ベーカー&マッケンジー東京事務所のパートナーであり、本案件を主導したアン・ハンは、「豊田通商のこの重要な取引に関与できることを大変光栄に思います。東京チームとサンパウロの **Trench, Rossi e Watanabe Advogados** チームに、ラテンアメリカ各国の資格を有している経験豊富な弁護士を配置したことにより、昼夜を問わず豊田通商にサポートを提供することが可能となりました。本案件の成功に貢献できたことはこの上ない喜びです。」と述べています。

豊田通商は、この事業買収により、穀物インフラ事業に加えて、穀物集荷・輸出事業に参入すると発表しました。豊田通商とノバアグリ社は、今後数ヶ月、取引を完了するために規制当局の承認を得るよう協働し、その後の事業統合計画に着手します。

買収額は公表されていません。

ベーカー&マッケンジー東京事務所では、パートナーのアン・ハンとオフ・カウンセルのサミール・デサイがチームを率い、シニア・アソシエイトのブルーノ・デュアルテがこれを補佐しました。サンパウロの **Trench, Rossi e Watanabe Advogados** 事務所では、パートナーのジョゼ・ロベルト・マルティンスが、アソシエイトのマウリシオ・パチェコとアダム・ミルグロンをメンバーとするチームを率いました。

## ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、47 か国に 77 の事務所に 11,000 名以上を擁する国際法律事務所です。1949 年の設立以来、各国の言語およびビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2014 年 6 月 30 日決算期における収入は、25 億 4,000 万米ドルを超えました。ファームのエグゼクティブ・コミッティのチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

[www.bakermckenzie.com](http://www.bakermckenzie.com)

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として 1972 年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

[www.bakermckenzie.co.jp](http://www.bakermckenzie.co.jp)

Follow us on   

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、各国に所在するオフィスをメンバーファームとするスイス法上の組織体であるベーカー&マッケンジー インターナショナルのメンバーファームです。専門的知識に基づくサービスを提供する組織体において共通して使用されている用語例に従い、「パートナー」とは、法律事務所におけるパートナーである者またはこれと同等の者を指します。同じく、「オフィス」とは、かかるいずれかの法律事務所のオフィスを指します。